

北の機能性作物活用シンポジウム

『道内食資源を活用したヘルス・イノベーション戦略』
開催要領

農水産業・食品産業の国際競争力強化を目的に平成23年12月に「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」(フード特区)が認定されました。現在までいくつかの特例措置・支援措置が認められて来ましたが、食品の機能性表示に関する特例措置については、「北海道版機能性表示制度」として認定を受ける方向で検討されています。

フード特区戦略達成のため、農水産物の生産(一次)、高付加価値加工(二次)、販路・流通(三次)の一連のプロセスをバリューチェーン(価値連鎖)として構築する6次産業化の実現が喫緊の課題となっています。このような背景から、道内アグリ・フーズ産業活性化を目的にシンポジウムを開催します。

日 時：平成24年10月24日(水) 13:20-17:30 (開場 13:00)

場 所：KKRホテル札幌 5F「丹頂」

(〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目 TEL:011-231-6711)

参加費：無料

主 催：NPO法人グリーンテクノバンク、農林水産省

後 援(予定)：経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道経済連合会、北海道中小企業家同友会、(財)北海道科学技術総合振興センター、NPO法人北海道バイオ産業振興協会

13:20-13:30 主催者および来賓挨拶

13:30-14:25 基調講演1

「地域が支える機能性食品の臨床研究～予防医療への展開～」

北海道情報大学 教授(内科医師) 西平 順 氏

14:25-15:20 基調講演2

「道内食におけるイノベーションの可能性」

小樽商科大学ビジネススクール 教授 瀬戸 篤 氏

15:20-15:40 休憩

15:40-16:10 講演1「酵素処理アスパラガス抽出物の抗ストレス作用」

(株)アミノアップ化学 伊藤 知洋 氏

16:10-16:40 講演2「きのこの保健機能性および市場動向について」

道総研食品加工研究センター 研究主査 渡邊 治 氏

16:40-17:10 講演3「天然物からの生理活性物質の探索」

北海道大学大学院農学研究院 准教授 松浦 英幸 氏

17:10-17:15 閉会挨拶

申込は、氏名、所属機関、職名、連絡先(メールアドレス、電話番号)を明記の上、メールあるいはファクシミリで 10月19日(金)までにお申し込み下さい。

申込み：NPO法人グリーンテクノバンク

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目ピア2-1 5階

Tel&Fax: 011-210-4477

gtbh@almond.ocn.ne.jp (事務局長・折登一隆)